2021年2月5日
セコム株式会社

アジア地域のセキュリティ事業を強化 香港のセキュリティ会社がグループ入り

セコム株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：尾関一郎）は、アジア地域におけるセキュリティ事業拡大を目的に、ADT アラームモニタリング香港（本社：香港）の発行済み株式100%を取得し、子会社化しました。

ADT アラームモニタリング香港は、ジョンソンコントロールズインターナショナルPLC（本社：アイルランド・コーク）傘下のセキュリティ会社で、香港において家庭や中小規模の法人、大企業など幅広い分野に最先端のセキュリティシステムを提供し、個人・家庭・法人に対して安全と安心を提供しています。

これまでセコムは海外13の国と地域でセキュリティ事業を展開し、法人施設等を中心に、高度なセキュリティサービスを提供してきましたが、今回の子会社化を機に、アジア地域での更なるプレゼンス向上が可能となります。

セコムグループ各社と新たに子会社化するADT アラームモニタリング香港とのシナジーにより、海外における業容拡大を一層加速させ、「安全・安心・快適・便利」に暮らせる社会の実現を目指してまいります。

<子会社化した会社の概要>

会社名（カッコ内：正式名称）	本社所在地	株式取得日
ADT アラームモニタリング香港 (ADT Alarm Monitoring Hong Kong Limited)	香港	2021年2月5日

【報道関係者からのお問い合わせ】

セコム株式会社 コーポレート広報部 井踏、中川
TEL：03-5775-8210 E-mail：press@secom.co.jp